

## 信仰と仕事 Faith & Work ⑤

### イントロダクション | 「仕事の労苦：なぜ仕事は苦しいのか？」

仕事に労苦は付き物ですが、なぜなのでしょう。この聖書から、第1に、なぜ仕事には苦しみがあるのか、その原因を探りましょう。聖書は仕事の労苦の根本的な原因は、罪を犯して神を離れたからだと言っています。第2に、私たちがどのように苦しむのかを深く見ていきたいと思えます。仕事で苦しむメカニズムです。そして3番目に、仕事の苦しみにどのように対処することができるのか、慰めはどこにあるのかを見出しましょう。苦しみの原因である罪、労苦のメカニズム、深い慰めにフォーカスします。

### 聖書 | 創世記 3章 16-19 節

3:16 女にはこう仰せられた。「わたしは、あなたのうめきと苦しみを大いに増す。あなたは、苦しんで子を産まなければならない。しかも、あなたは夫を恋慕うが、彼は、あなたを支配することになる。」 17 また、人に仰せられた。「あなたが、妻の声に聞き従い、食べてはならないとわたしが命じておいた木から食べたので、土地は、あなたのゆえにのろわれてしまった。あなたは、一生、苦しんで食を得なければならない。 18 土地は、あなたのために、いばらとあざみを生えさせ、あなたは、野の草を食べなければならない。 19 あなたは、顔に汗を流して糧を得、ついに、あなたは土に帰る。あなたはそこから取られたのだから。あなたはちりだから、ちりに帰らなければならない。」

### 考えましょう |

- 1: 聖書では、罪の影響は人間関係や仕事にどのように現れていますか？仕事自体は素晴らしいものですが、あなたが最近仕事で苦勞していることや大変だと感じていることがあれば、分かち合いましょう。それはどんなことですか？
- 2: 神を離れて禁じられた木の実を食べ、自分自身が神のようになることによって、仕事や労働にも苦しみや悩みが生じたことをあなたはどのように思いますか？神は理不尽で厳しすぎると感じますか？（参考 創世記 2:18、3:4-5）
- 3: （17-18 節）人間の罪のために土地はのろわれ、いばらとあざみを生えさせると言われています。実際の仕事における「いばらとあざみ」とはどんなことでしょうか？
- 4: 16 節は、人の心が根本的に変わり、愛が冷えて、夫婦の間で見られるように人間関係が歪み、不安や怖れを抱えていることを言っています。仕事におけるあなたの不安や怖れは何ですか？そのためにどのような良くない結果を招いてしまいますか？
- 5: （18-19 節）土地はいばらとあざみを生えさせますが、人は野の草を食べることができます。顔に汗を流して働かなければなりませんが、糧を得ることができます。これはどのようなことを意味しているのでしょうか？どんな励ましや慰めがありますか？
- 6: 神は罪に対する公正なさばきを人にもたらしましたが、それだけではありません。参考聖書を見て、どのような守りや慰めがあるか話し合いましょう。（参考 創世記 3:21）

## 読みましょう |

---

創世記 2 章 17 節、3 章 4-5 節

2:17 しかし、善悪の知識の木からは取って食べてはならない。それを取って食べる時、あなたは必ず死ぬ。

3:4 そこで、蛇は女に言った。「あなたがたは決して死にません。 5 あなたがたがそれを食べるその時、あなたがたの目が開け、あなたがたが神のようになり、善悪を知るようになることを神は知っているのです。」

創世記 3 章 21 節

3:21 神である主は、アダムとその妻のために、皮の衣を作り、彼らに着せてくださった。

## 祈りましょう |

---

- ・ 私たちが神を離れて罪を犯しても、仕事や労働のすばらしい価値は変わりません。なおも神は私たちに仕事や労働を任せて、ご自身とともに働くように招いてくださっています。仕事の喜びと感謝を見出せるように祈りましょう。
- ・ 今直面している労苦や悩みを分かち合い、互いのために祈り合いましょう。もし神との関係が崩れているようなら、恵みの神を第一として歩めるように、ご自身を犠牲にされたイエスのもとに立ち返りましょう。

## 今週～来週のイベント

---

グレースシティゴスペル (6)

ランチタイムミーティング (7 赤坂、8 霞が関、9 大手町)

礼拝 Worship & Fellowship (12 「十字架につけられて」)

ランチタイムミーティング (14 九段下、15 丸の内、16 大手町)

お弁当プロジェクト (18)

礼拝 Worship & Fellowship (19 「利己的な仕事：仕事で名をあげるのがなぜ悪い！」)